

水音

みずね



企業団HPはこちらから

人が、ひとのために創りだす欠かすことのできない「水道水」

No. 29

令和6年8月1日発行（年2回発行）

特集 安定給水を支える 4つの柱

いつでも安心してご利用いただける水道水をお届けするため、様々な専門性を持った職員が事業を支えています。



北千葉広域水道企業団とは？

北千葉広域水道企業団は、千葉県北西部地域の県営及び7市営水道に、北千葉浄水場から水道水を送る、いわば「水道水のメーカー」として、ライフラインを支えています。

千葉県 柏市
松戸市 流山市
野田市 我孫子市
習志野市 八千代市



～こんな仕事もしています～

○設備の維持管理○

浄水場では、毎日、学校のプール約1100杯分の水道水をつくっています。

水道水を送り出す機械設備が常に正常に稼動するよう、日常的なメンテナンス、更新等を行っています。



浄水場中央管理室のようす

浄水場で使う薬品の量や各市に送る水道水の量など300項目以上の情報を、昼夜を問わず職員が監視しています。

安定給水を支える4つの柱

企業団では、「安全で良質な水道水を安定的に供給すること」を使命に、24時間365日、絶えることなく水道水をつくり、構成団体へお届けしています。

今回は、日々の安定給水を支える職員の取り組みを4つの視点から紹介します。



～こんな仕事もしています～

○河川パトロール○

水源河川のパトロールを定期的に行っています。

水道原水の水質を測定するとともに、水面に油膜・異物等が浮いていないかを監視しています。



電気・機械職 水道水をつくる

水道水を常につくり続けるため、浄水場にある中央管理室では、浄水処理が適切に行われているか、機械設備が正常に稼動しているかなどを24時間体制で監視しています。

さらに、予期せぬトラブルにも迅速に対応できる体制を整えています。

水質職 水道水の安全を見守る

浄水処理の各工程で水質検査を行い、つくられた水道水が安全であることを確認しています。

21か所すべての給水地点で、残留塩素などを常時監視するとともに、重金属や有機フッ素化合物、放射性物質などの検査を定期的に行い、水道水の品質を何重にもチェックしています。



検鏡のようす

水道水源である河川には、カビ臭の原因や浄水処理の障害となるプランクトンが存在するため、顕微鏡を使って確認しています。



土木職 水道水を届ける

企業団では、管路施設の維持管理や更新工事などを行っています。

管路延長は約115kmにおよび、管の口径が2mを超える太い管もあります。管路の多くは、布設から40年以上経過しており、漏水事故等による断水を防ぐため、更新工事を進めています。

事務職 健全な事業運営を支える

将来にわたって水道が安心して使えるように、事業運営に必要な人材の確保や職員が働きやすい職場環境の整備等を行っています。

技術者には、専門的な知識・技術が求められるため、職員の育成・技術継承にも取り組んでいます。



職場研修のようす

ベテラン職員の技術やノウハウを若手職員に継承するために研修を行っています。突然の設備故障や漏水事故にも的確に対応できる職員を育成しています。

～こんな仕事もしています～

～こんな仕事もしています～

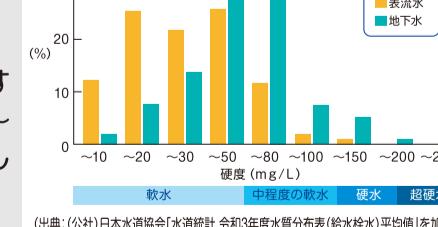
○送水管の洗浄○

いつでも安心してお使いいただける水道水をお届けできるように、送水管の内部を洗浄しています。大量の水を一気に流し、流速を上げることで管内をきれいに保っています。



水道水の性状を表す項目の一つに「硬度」があります。これは、水道水中に含まれるカルシウムとマグネシウムの量を表したもので

これらを多く含む水を「硬水」、少ない水を「軟水」といいます。北千葉浄水場でつくる水道水は、「中程度の軟水」に分類されます（令和5年度平均値：72 mg/L）。硬度は原水の種類等に由来するため、日本国内でも10mg/L～200mg/L程度まで幅広く分布しています。



水の豆知識 おうちの水道水の「硬さ」は？

水道水の水質検査項目については、国において、最新の科学的知見に基づき常に見直しが行われています。

企業団では、水質検査の項目などを定めた「水質検査計画」を迅速に改正し、新たな検査項目にも対応できる体制を整えています。放射性物質や有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）についても検査し、皆様に供給する水道水が安全であることを確認しています。

詳しい水質検査の結果は、企業団ホームページをご覧ください！



水道水の安全をしっかり確認！

○広報活動の実施○

地域住民の皆様に水道のことをより知りたい方へ、関心を持っていただき、広報誌の作成やPRイベント、浄水場見学会等を行っています。



